

1【四半期財務書類】

(1)【四半期連結財務諸表】

①【四半期連結貸借対照表】

		前連結会計年度 2016年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 2016年12月31日 (単位：百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 2017年6月30日 (単位：千米ドル)	当第2四半期 連結会計期間末 2017年6月30日 (単位：百万円)
資産の部					
流動資産					
現金及び預金		989	111	2,988	335
売掛金	※1	1,354	152	1,653	185
未収入金		46	5	51	6
デリバティブ資産		1,933	217	1,933	217
その他		351	39	247	28
流動資産合計		4,673	523	6,872	770
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物		171	19	171	19
減価償却累計額		△ 170	△ 19	△ 171	△ 19
建物及び構築物（純額）		0	0	0	0
工具、器具及び備品		396	44	414	46
減価償却累計額		△ 368	△ 41	△ 386	△ 43
工具、器具及び備品（純額）		28	3	28	3
有形固定資産合計		28	3	28	3
無形固定資産					
のれん		12,062	1,351	11,373	1,274
ソフトウェア		81	9	40	4
ソフトウェア仮勘定		264	30	273	31
無形固定資産合計		12,407	1,390	11,686	1,309
投資その他の資産					
関係会社株式		1,033	116	945	106
投資その他の資産合計	※1	1,033	116	945	106
固定資産合計		13,468	1,508	12,660	1,418
資産合計		18,141	2,032	19,532	2,188

		前連結会計年度 2016年12月31日 (単位：千米ドル)	前連結会計年度 2016年12月31日 (単位：百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 2017年6月30日 (単位：千米ドル)	当第2四半期 連結会計期間末 2017年6月30日 (単位：百万円)
負債の部					
流動負債					
買掛金		1,231	138	1,457	163
短期借入金		514	58	541	61
未払法人税等		84	9	85	9
未払金		1,325	148	1,023	115
未払費用		2,036	228	1,987	223
前受収益		32	4	33	4
その他		45	5	46	5
流動負債合計		5,268	590	5,173	579
固定負債					
長期借入金		2,777	311	3,023	339
繰延税金負債		1	0	1	0
固定負債合計		2,778	311	3,024	339
負債合計		8,046	901	8,197	918
純資産の部					
株主資本					
資本金		15	2	20	2
資本剰余金		427,662	47,898	431,377	48,314
利益剰余金		△ 383,369	△ 42,937	△ 385,368	△ 43,161
株主資本合計		44,308	4,963	46,030	5,155
その他の包括利益累計額					
為替換算調整勘定	※2	△ 34,645	△ 3,880	△ 34,988	△ 3,919
その他の包括利益累計額合計		△ 34,645	△ 3,880	△ 34,988	△ 3,919
新株予約権		432	48	293	33
純資産合計		10,095	1,131	11,335	1,270
負債純資産合計		18,141	2,032	19,532	2,188

②【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	前第2四半期連結累計期間 自 2016年1月1日 至 2016年6月30日 (単位：千米ドル)	前第2四半期連結累計期間 自 2016年1月1日 至 2016年6月30日 (単位：百万円)	当第2四半期連結累計期間 自 2017年1月1日 至 2017年6月30日 (単位：千米ドル)	当第2四半期連結累計期間 自 2017年1月1日 至 2017年6月30日 (単位：百万円)
売上高	4,142	464	2,604	292
売上原価	2,993	335	2,307	258
売上総利益	1,149	129	297	33
販売費及び一般管理費				
役員報酬	50	6	75	8
給料及び手当	1,025	115	505	57
広告宣伝費	24	3	1	0
減価償却費	12	1	2	0
のれん償却額	689	77	689	77
貸倒引当金繰入	-	-	6	1
支払手数料	875	98	578	65
地代家賃	251	28	146	16
その他	586	66	361	40
販売費及び一般管理費合計	3,512	393	2,363	265
営業損失(△)	△ 2,363	△ 265	△ 2,066	△ 231
営業外収益				
受取利息及び配当金	2	0	0	0
為替差益	-	-	385	43
受取手数料	-	-	14	2
補助金収入	29	3	15	2
その他	29	3	0	0
営業外収益合計	61	7	414	46
営業外費用				
支払利息	290	32	243	27
為替差損	50	6	-	-
持分法による投資損失	46	5	104	12
営業外費用合計	386	43	347	39
経常損失(△)	△ 2,688	△ 301	△ 1,998	△ 224
特別利益				
新株予約権戻入益	137	15	-	-
特別利益合計	137	15	-	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 2,552	△ 286	△ 1,998	△ 224
法人税、住民税及び事業税	1	0	1	0
法人税等合計	1	0	1	0
四半期純損失(△)	△ 2,553	△ 286	△ 1,999	△ 224
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 2,553	△ 286	△ 1,999	△ 224

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	前第2四半期連結累計期間 自 2016年1月1日 至 2016年6月30日 (単位：千米ドル)	前第2四半期連結累計期間 自 2016年1月1日 至 2016年6月30日 (単位：百万円)	当第2四半期連結累計期間 自 2017年1月1日 至 2017年6月30日 (単位：千米ドル)	当第2四半期連結累計期間 自 2017年1月1日 至 2017年6月30日 (単位：百万円)
四半期純損失 (△)	△ 2,553	△ 286	△ 1,999	△ 224
その他の包括利益				
為替換算調整勘定	49	5	△ 359	△ 40
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 30	△ 3	16	2
その他の包括利益合計	19	2	△ 342	△ 38
四半期包括利益	△ 2,534	△ 284	△ 2,341	△ 262
(内訳)				
親会社株主に係る四半期包括利益	△ 2,534	△ 284	△ 2,341	△ 262
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-	-	-

③【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

		前第2四半期連結累計期間 自 2016年1月1日 至 2016年6月30日 (単位：千米ドル)	前第2四半期連結累計期間 自 2016年1月1日 至 2016年6月30日 (単位：百万円)	当第2四半期連結累計期間 自 2017年1月1日 至 2017年6月30日 (単位：千米ドル)	当第2四半期連結累計期間 自 2017年1月1日 至 2017年6月30日 (単位：百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期純損失 (△)		△ 2,552	△ 286	△ 1,998	△ 224
減価償却費		70	8	51	6
のれん償却額		689	77	689	77
受取利息及び受取配当金		△ 2	△ 0	△ 0	△ 0
支払利息		290	32	243	27
新株予約権戻入益		△ 137	△ 15	-	-
為替差損益 (△は益)		80	9	△ 334	△ 37
持分法による投資損益 (△は益)		46	5	104	12
売上債権の増減額 (△は増加)		397	44	△ 300	△ 34
仕入債務の増減額 (△は減少)		△ 644	△ 72	226	25
その他の流動資産の増減額 (△は増加)		39	4	101	11
その他の流動負債の増減額 (△は減少)		212	24	△ 350	△ 39
小計		△ 1,511	△ 169	△ 1,569	△ 176
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)		△ 67	△ 8	△ 4	△ 0
営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,578	△ 177	△ 1,573	△ 176
投資活動によるキャッシュ・フロー					
利息及び配当金の受取額		2	0	0	0
有形固定資産の取得による支出		△ 20	△ 2	△ 8	△ 1
無形固定資産の取得による支出		△ 2	△ 0	△ 0	△ 0
有形固定資産の売却による収入		0	0	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 21	△ 2	△ 8	△ 1
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純増減額 (△は減少)		105	12	-	-
新株発行による収入		392	44	3,581	401
新株予約権の発行による収入		82	9	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		580	65	3,581	401
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 127	△ 14	△ 1	△ 0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△ 1,146	△ 128	1,999	224
現金及び現金同等物の期首残高		1,876	210	989	111
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1	729	82	2,988	335

## 【注記事項】

## (継続企業の前提に関する事項)

当社グループは、当第2四半期連結累計期間において、前連結会計年度から引き続き営業損失2,066千円(231百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1,999千円(224百万円)を計上しております。また当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローも1,573千円(176百万円)のマイナスとなっております。当該状況により継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

前々連結会計年度の第4四半期よりGINSMS Inc. (以下、「GINSMS」といいます。)の売上高の合算を開始し、前連結会計年度の第4四半期より不採算であった金融情報配信事業を廃止しましたが、営業費用が依然として高いことから、当社グループは当第2四半期連結累計期間においても継続して営業損失を計上しております。また、当社グループのキャッシュ・フローは非常に厳しいため、引き続き既存の借入金を返済するための十分な資金が不足しております。これらの状況により継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

GINSMSは現在、クラウド・ベースのA2Pメッセージング・サービスにフォーカスしております。GINSMSの事業は、2014年3月にA2Pメッセージング・サービスを開始して以来成長しており、現在保有している資金で継続的に成長していく見込みですが、セールス・オペレーションを拡大するための更なる資金を継続的に調達できれば、さらに成長する見込みです。

2017年6月30日現在、当社グループは、マッコーリー・バンク・リミテッド、Lie Wan Chie氏及びEsther Mo Pei Pei氏に発行した未行使の新株予約権を保有しております。当第2四半期連結累計期間に、これらの新株予約権の一部が行使されたことにより、当社グループは更に資金を調達することができました。当社グループは、残りの新株予約権の行使により、更に追加的に資金を調達することにより当社グループのモバイル事業を拡大し、現在の状況を改善できることを期待しております。

また、当該状況を解消するため、当社は継続的に経費削減を実施し、資産売却による資金調達できる機会の検討を行っていきます。加えて、当社グループは収益性及び営業キャッシュ・フローのプラスの双方の観点から、新規事業に対する投資を模索し、新たな資本注入に加え、事業のリストラチャリングも含めた様々な手法により成長機会をとらえていきたいと考えております。

ただし、当社グループの事業の継続可能性は、今後の当社グループの資産売却や新株予約権の行使による資金調達や事業再編の達成及び事業の成長による成功に強く依存していることから、現時点では継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。なお、当四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を当四半期連結財務諸表に反映しておりません。

## (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

該当事項はありません。

## (追加情報)

## (四半期財務諸表の円換算)

「円」で表示されている金額は、四半期財務諸表等規則第88条の規定に準じて、2017年6月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、1米ドル=112円で換算された金額であります。なお、当該円換算額は、単に表示上の便宜を目的としており、米ドルで表示された金額が上記の相場で実際に円に換算されることを意味するものではありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

前連結会計年度 (2016年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
※1 債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 103 (12)	※1 債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 14 (2)
投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 883 (99)	投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 883 (99)
※2 当社における機能通貨から報告通貨への換算に伴い発生する 換算差額を含んでおります。	※2 同左

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

前第2四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)
※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲 記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 729 (82)	※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲 記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 2,988 (335)
現金及び現金同等物 729 (82)	現金及び現金同等物 2,988 (335)

(株主資本等関係)

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年6月30日)

株主資本の著しい変動

前第2四半期連結累計期間において第三者割当増資によりライ氏に対して普通株式500,000株の発行(デット・エクイティ・スワップ)及び新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ1千米ドル(0百万円)、392千米ドル(44百万円)増加しております。

前第2四半期連結会計期間末において、資本金が11千米ドル(1百万円)、資本剰余金が426,248千米ドル(47,740百万円)となっております。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)

株主資本の著しい変動

当第2四半期連結累計期間において新株予約権等の行使により普通株式を3,824,545株発行したことにより、資本金及び資本剰余金がそれぞれ5千米ドル(1百万円)、3,716千米ドル(416百万円)増加しました。

当第2四半期連結会計期間末において、資本金は20千米ドル(2百万円)、資本剰余金は431,377千米ドル(48,314百万円)となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金融情報配信事業	モバイル事業	その他の事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,674 (187)	2,467 (276)	1 (0)	4,142 (464)	- (-)	4,142 (464)
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	1,674 (187)	2,467 (276)	1 (0)	4,142 (464)	- (-)	4,142 (464)
セグメント利益又は損失(△)	△155 (△17)	△1,218 (△136)	△1,180 (△132)	△2,553 (△286)	- (-)	△2,553 (△286)

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	モバイル事業	その他の事業	合計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,602 (291)	1 (0)	2,604 (292)	- (-)	2,604 (292)
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	2,602 (291)	1 (0)	2,604 (292)	- (-)	2,604 (292)
セグメント利益又は損失(△)	△1,302 (△146)	△697 (△78)	△1,999 (△224)	- (-)	△1,999 (△224)

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第4四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する事業セグメント「金融情報配信事業」を廃止しております。これは、当社の完全子会社である新華ファイナンシャル・ネットワーク・リミテッドが保有するフォーチュン・チャイナ・パブリック・リレーションズ・リミテッド (以下「香港フォーチュン・チャイナ」といいます。) の50%の持分譲渡によるものです。その結果、香港フォーチュン・チャイナ及びその完全子会社であるフォーチュン・チャイナ・パブリック・リレーションズ (北京) リミテッドは、当社グループの連結範囲から除外されました。

3. 報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

(単位：米ドル、括弧内は円)

項目	前連結会計年度末 (2016年12月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2017年6月30日)
1株当たり純資産額	0.78 (87.36)	0.68 (76.16)

2. 1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：米ドル、括弧内は円)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)
1株当たり四半期純損失金額(△)	△0.31 (△34.72)	△0.14 (△15.68)

(算定上の基礎)

(単位：千米ドル、括弧内は百万円)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年1月1日 至 2016年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月1日 至 2017年6月30日)
親会社に帰属する四半期純損失金額(△)	△2,553 (△286)	△1,999 (△224)
普通株主に帰属しない純損失金額(△)	- (-)	- (-)
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純損失金額(△)	△2,553 (△286)	△1,999 (△224)
普通株式及び優先株式の期中平均株式数(株)		
普通株式	8,282,036.15	14,750,390.45
優先株式	8,057,036.15	14,525,390.45
	225,000.00	225,000.00
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

2 優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。

(重要な後発事象)

Activateの株式の追加取得及びライセンス契約の締結

2017年8月3日付で、当社及び当社の連結子会社である新華モバイル・リミテッド(以下「新華モバイル」といいます。)の取締役会は、GINSMS Inc.及びActivate Interactive Pte Ltd(以下「Activate」といいます。)の最高経営責任者(CEO)であるJoel Chin氏(以下「チン氏」といいます。)が100%の持分を保有するTask Right Limited(以下「Task」といいます。)から、合計0.5百万米ドル(56百万円)の対価でオプションを行使し、Activateの株式を更に23%(115,000株)取得することを決議しました。また、当社のファイナンシャル・コントローラーであるVivian Lau氏がActivateの3名の取締役の内一人として新たに就任し、既にActivateの取締役であるチン氏と併せて、当社グループがActivateの取締役会をコントロールできるため、Activateは当連結会計年度の第3四半期連結会計期間中に当社の子会社となります。

また同日付で、新華モバイルはActivate及びチン氏との間で、Activateが保有する製品、サービス及び知的財産権を中国及び香港において一年間ライセンスすることに関するライセンス契約（以下「本件ライセンス契約」といいます。）を締結しました。さらに、新華モバイルはチン氏を同社のCEOとして任命し、ライセンス事業を開始しました（詳しくは、「1. サマリ情報（注記事項）に関する事項（5）その他（b）Activateの株式の追加取得、ライセンス契約の締結及び新華モバイルの新CEOの任命」をご参照下さい）。

## 2【その他】

該当事項はありません。